



とやま障害者フレンドリー企業

## 事業所名

社会福祉法人 あかね会

## 事業概要

特別養護老人ホーム、ショートステイ、居宅介護支援事業、サービス付高齢者住宅、デイサービス事業、定期巡回・随時対応型訪問介護事業、企業内保育事業

## 障害者の雇用状況

従業員数：123人

雇用障害者数 身体1人（うち重度1人） ・ 知的1人（うち重度1） ・ 精神 ー

## 障害者が従事する業務

身体障害者：事務長

知的障害者：館内清掃業務

## 障害者雇用のきっかけや目的(雇用に対する考え方)

◆理事長の企業理念から、すべての人が等しく働ける企業を目指している。

### 企業理念

- 一、わたしたちは、在宅から終末期まで、家族も安心できる切れ目のない医療と介護を提供します。
  - 一、わたしたちは、専門性を生かして共に成長し、喜びとやりがいを感じられる職場を目指します。（誰もが持っている特性を活かし、100%その力を出していくことを目指す）
  - 一、わたしたち、健全な事業活動を通じて、地域社会の発展とQOLの向上に寄与する
- ◆特別支援学校より知的障害をもつ生徒を職場体験実習で受け入れた後雇用。

## 障害者雇用定着のために工夫されている取組みなど

◆知的障害者の雇用について

### ①マニュアル作り

雇用から1年かけて、毎日の作業を順番に見やすく記載したマニュアルを作成。

（一つの作業が終わると確認するチェックリストの体裁となっているもの。）

毎日、勤務終了後、チェックリストにより報告し、副介護士長が確認し、

マニュアルの1日の業務を全て終えて時間が余ると、一つずつ仕事をプラスしていき、無理なく安定して業務ができるようになった。

1年目は短時間勤務だったが、2年目には常勤となった。

### ②指導と見守り

当初から介護士長が指導役として常に見守っており、障害者本人がいつでも相談できる体制となっている。

### ③関係機関等との連携

・職場の行事で帰宅が遅くなる場合や事務手続きなどについて家族への案内文を本人に持たせている。

・特別支援学校などからも度々面会に来られ、アドバイスを受けることができる。

④企業グループ内で定期的開催される事務長会議において、障害者雇用について情報交換しており、それを職場で活かすよう心掛けている。

## 会社(社長)の声など

### ◆知的障害者の雇用について

- ・館内清掃業務のため館内全体をまわるが、新卒で特に若く、元気よく挨拶ができ、明るい性格のため、同僚だけでなく利用者からも可愛がられている。
- ・小さなことでもうまくできたことに対して褒めることや、「ありがとう。」と声をかけるようにしており、障害者本人も達成感をもって働いている。障害者であっても分け隔てなく皆と同じように働くという理念の実践を職員はそれぞれ実感している。
- ・介護職員の平均年齢が若く明るく活気ある職場で、職員間のコミュニケーションもとれており、今後も誰もが安心して働ける職場づくりを目指し、障害者雇用に取り組んでまいりたい。

